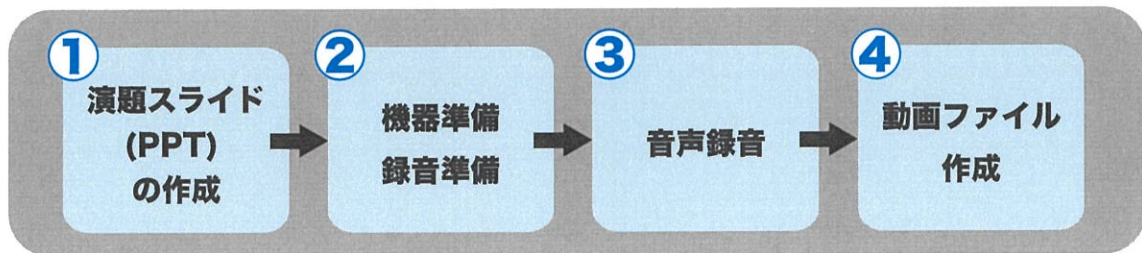


●スライド公演動画の作成方法

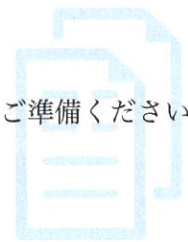
以下のステップより動画を作成してください。



1 演題スライド (PPT) の作成

●コピーファイルの作成

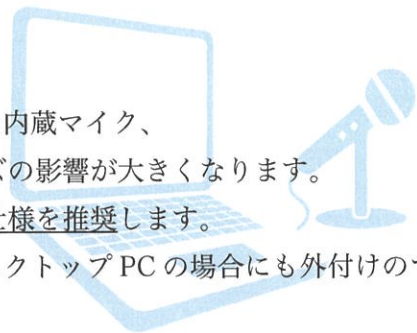
先生ご自身が作成された発表用パワーポイントのファイルをご準備ください。元データから、動画作成用のコピーファイルを作成します。



2 機器準備 録音準備

●パソコン・マイクの準備

マイクの性能テストを行ってください。
マイクがついているノート PC の場合は内蔵マイク、ただし、内蔵マイクを使用するとノイズの影響が大きくなります。ヘッドセットなど、外付けのマイクの仕様を推奨します。
マイクのついていないノート PC やデスクトップ PC の場合にも外付けのマイクを使用して録音してください。



●注意事項

- ・非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれてしまいます。プレゼンで使用しないスライドや動画に入れたくないスライドは、削除もしくは非表示スライドに設定してください。
- ・作成いただいたファイルは指定サーバーまでアップロードをお願いいたします。

- ・特定のバージョンの PowerPoint を搭載していること
Windows の場合→PowerPoint 2010,2013,2016,2019, office365 のいずれか
Mac の場合→PowerPoint for Mac 2019,office 365 のいずれか
※下線推奨

- ・USB 以外でも 4 極のミニピンのマイクがあればそちらで録音も可能です。
(スマートフォン購入時に 付属してくるマイク付きイヤホンなど)



③

音声録音

●マイクの確認方法

「スタート」>「設定」>「システム」>「サウンド」> と選択し、
入力デバイスが登録されていることを確認します。

●録音を始める前に

「マイクのテスト」では試しに喋り、反応することを確認します。



録音時のポイント

1. マイクの設定をご確認下さい

いきなり全部を録音するのではなく、試しに1枚目だけの録音をして、実際の音量、音質の確認をお願いします。音がゆがむ場合・自動的に音量が変わってしまうことが分かった場合は、マイクのプロパティを確認していただき「ノイズ制御」「音響エコーキャンセル」「オートゲインコントロール」「DC オフセット除去」など、音量などを自動修正する機能のチェックを外してみてください。

2. 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPoint の録音は**各スライドごとに別の録音データ**になります。

「スライドを切り替えている最中の音声は録音されない」ため、次のスライドに進む際は、少し間を置いて**何も録音しない余白を作る**ように意識していただくのがおすすめです。

3. なるべく一度で録音を終了する

修正すると、タイミングポイントに不具合が起こる可能性があります
録音をし直した場合は、ズレが無いかわ必ず確認してください。

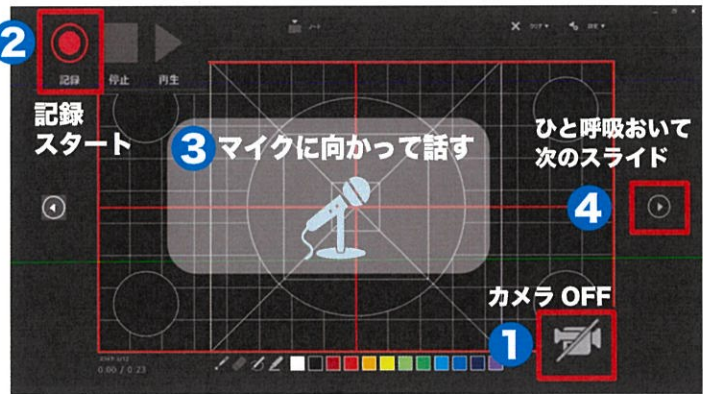
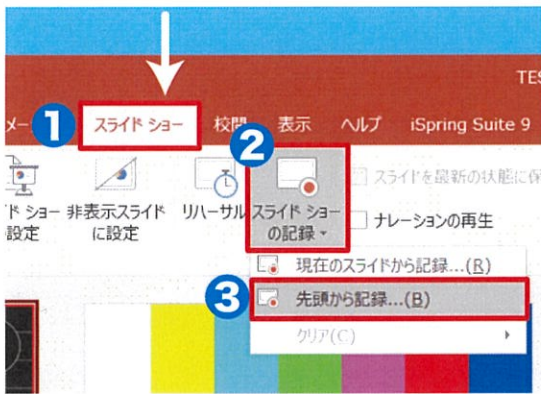
③

音声録音

●ナレーションの録音

「スライドショー (タブ)」 > 「スライドショーの記録」 > 「先頭から記録」 を選択し、スライドショー記録画面になったら「カメラを OFF」 にします。準備が整い次第、

左上の「●記録を開始」 をクリック。マイクに向かって通常の発表同様に口演を行いながらスライドを切り替え、ナレーションの録音を行います。



記録画面

●録音中の操作方法

1. スライド切り替えに関して、マニュアル2の**録音時のポイント**をご参照ください。
2. スライドを最後まで進めて、最後のスライドをクリックすると**録音終了**します。
3. スライド一覧を表示して、各スライドの左下に時間が明記されていることを確認してください。
4. 録音したナレーションは、スライドショーの「最初から」より確認することができます。



●スライドごとに

音声確認する方法

スライドを選択すると、右下にスピーカマークが表示されます。再生ボタンをクリックすると録音した音声はそのスライドに記録されていることが確認できます。



④

動画ファイル
作成

●録音ファイルの保存

スライド一覧の各スライド左下に時間が明記されていることを確認して、録音ファイルとして別名で

power point を保存 (**新しく名前をつけて保存**) します。

再度ファイルを開き、スライドショーで確認して音声やスライドのタイミングなどの問題がないかご確認ください。

●書き出し (エクスポート)

「ファイル」>「エクスポート」>「ビデオの作成」>「HD(720p)」を選択、

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択、

「ビデオの作成」をクリックすると、「名前をつけて保存」というポップアップが表示されるのでファイルの保存場所を任意の場所を選択、

ファイル名は**演題番号_演者名**を指定いたします。(例: O-2-1_演者名 .mp4)

ファイル名の後ろ (拡張子) が「.mp4」になっていることを確認したら、

右下の「保存」をクリックする。

The screenshot shows the 'Export' dialog box in PowerPoint 2019. The 'Export' option is selected in the left sidebar (1). In the 'Export' pane, 'Video creation' is selected (2). Under 'Video creation', 'HD (720 p)' is selected (3), and 'Use recorded timing and narration' is checked (4). The 'Video creation' sub-dialog is open, showing 'HD (720p) 1280x720' (5), the filename 'O-2-1_演者名', and the file type 'MPEG-4 Video'. The 'Save' button is highlighted (6).

- ・動画作成の進捗は右下に表示されます。
- ・20分のスライドショーから中程度の品質の動画を作るのに約20分程度かかります。

→動画が作成され、自動的に保存されます。